



**村山 斉 (MURAYAMA Hitoshi)**

東京大学国際高等研究所 カブリ数物連携宇宙研究機構  
機構長 特任教授

米カリフォルニア大学バークレー校 物理教室教授

東京大学理学部物理学科卒業、

同大学理学系大学院物理学専攻博士課程修了。

理学博士。

---

東北大学大学院理学研究科物理学科・助手、ローレンス・バークレイ国立研究所・研究員、米カリフォルニア大学バークレー校物理学科・助教授、准教授を経て、同大学物理学科・MacAdams 冠教授、米プリンストン高等研究所メンバー、2007 年 10 月より現職。

専門は素粒子物理学。主な研究テーマは超対称性理論、ニュートリノ、初期宇宙、加速器実験の現象論。現在は文部科学省の世界トップレベル研究拠点プログラムにより発足した東京大学数物連携宇宙研究機構（当時）の機構長として、世界第一線の数学者・理論物理学者・実験物理学者・天文物理学者と協調し、各分野の知の融合を通し宇宙の根源的な謎を研究している。

主な著書に『宇宙を創る実験』（集英社新書、2014）、『宇宙になぜ我々が存在するのか』（講談社、2013）、『村山さん、宇宙はどこまでわかったんですか？』（朝日新聞出版、2013）、『宇宙はなぜこんなにうまくできているのか』（集英社、2012）、『宇宙は本当にひとつなのか』（ブルーバックス、2011）、『宇宙は何でできているのか』（幻冬舎新書、2010）、『宇宙に終わりはあるのか？—素粒子が解き明かす宇宙の歴史』（ナノオプトニクスエナジー出版局、2010）、『宇宙のしくみ—わかったことわからないこと 最新宇宙論 IPMU の 6 人の頭脳がわかりやすく解説』（東京大学数物連携宇宙研究機構監修、学研教育出版、2010）などがある。

西宮湯川記念賞（2002）、米物理学会フェロー（2003）。

米国アカデミー会員。日本学術会議連携会員。